



★今回レポートする現場は・・・！  
しょうりゅうせつようすいどうにゅうじぎょう  
【消流雪用水導入事業】

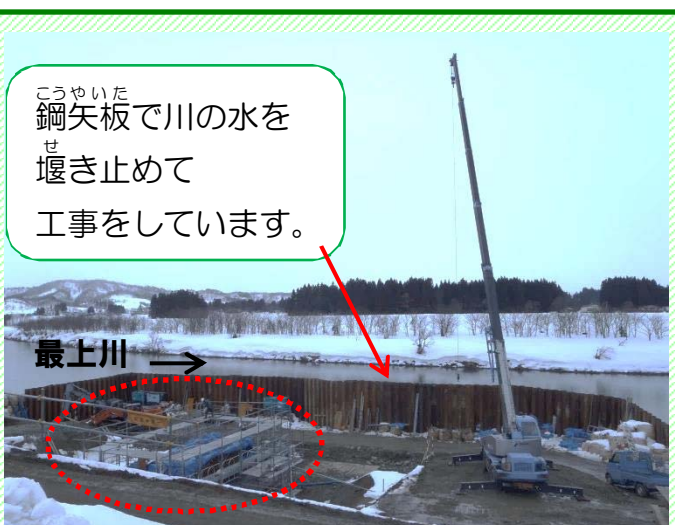
## 「最上川中流 鷹巣地区取水施設工事」

(施工) 株式会社 伊藤組



しゅすいしせつ

H25年度から着手した鷹巣地区の消流雪用水導入事業。昨年度は導水路の一部680mを施工。今年度は導水路の残り<sup>どうすいろ</sup>と取水施設<sup>しゅすいしせつ</sup>、着水槽<sup>ちやくすいそう</sup>の工事を行っています。



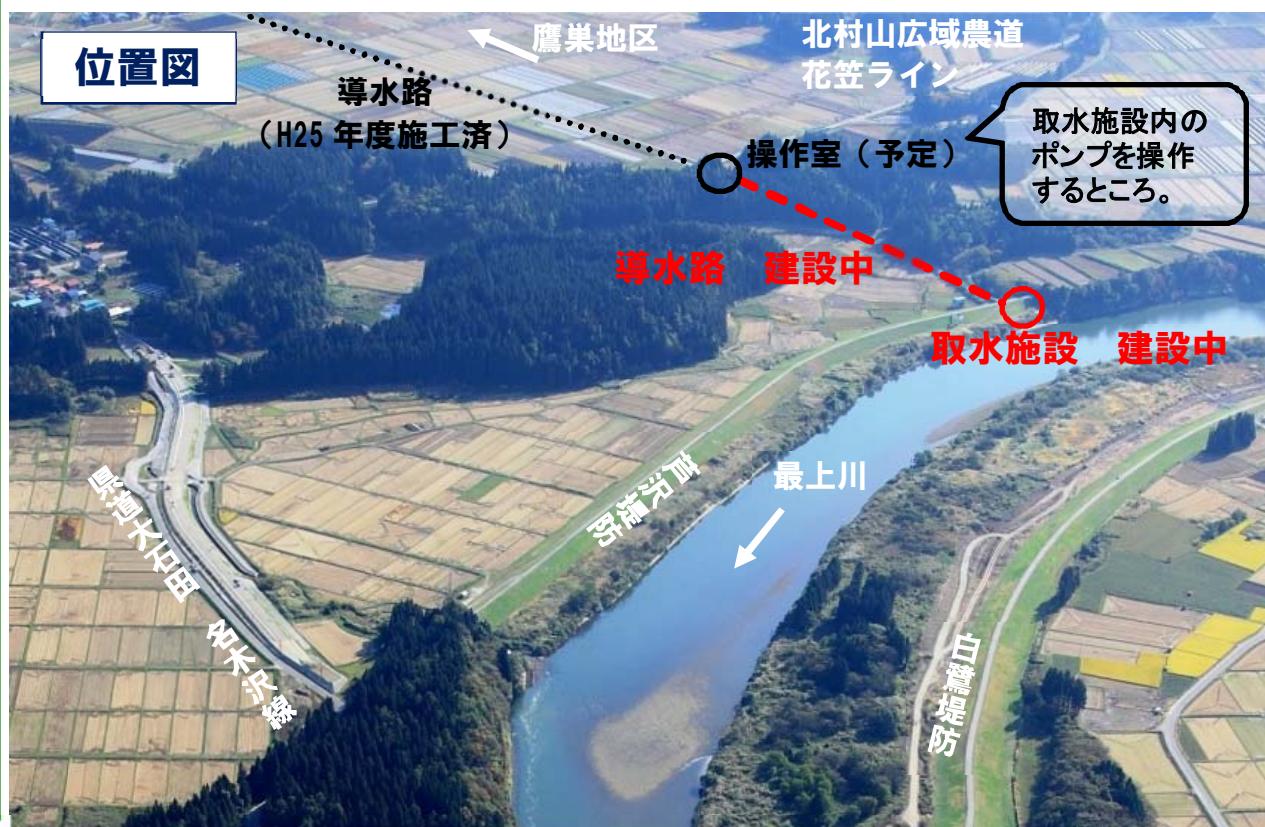
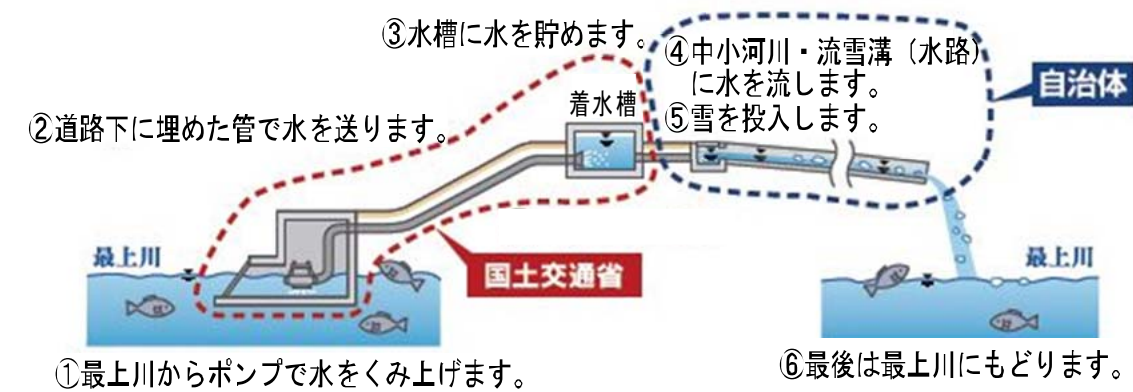
こうやいた  
鋼矢板で川の水を  
せ  
堰き止めて  
工事を行っています。

▲「取水施設」の工事の様子です。取水施設は、流雪溝に流すための水を最上川からくみ取る施設です。



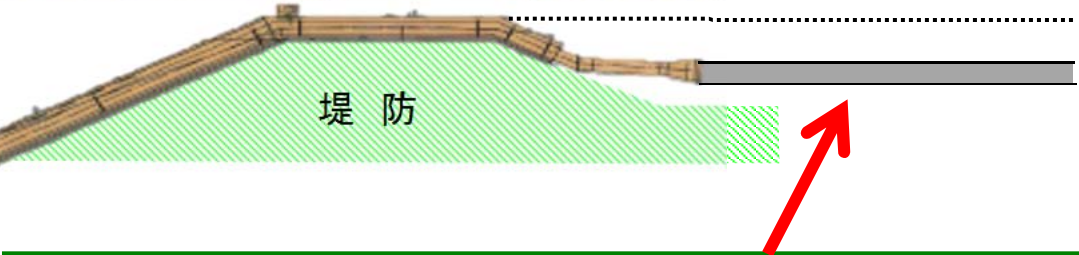
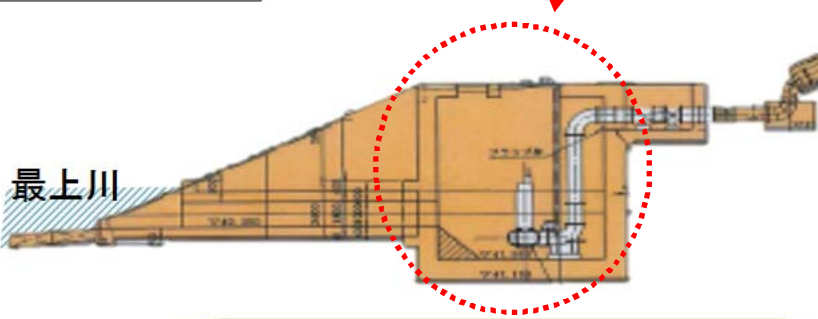
完成後は土で埋めますが、二階建ての建物くらいの高さがあります。

### ＜消流雪用水のしくみ＞



取水施設内のポンプを操作するところ。

### 取水工縦断図



▲「導水路」の工事の様子です。導水路は取水施設からくみ上げた川の水を<sup>ちやくすいそう</sup>着水槽(水を貯めておく水槽)まで運ぶ管です。

導水路工事では、重機で穴を掘り、掘った穴の中に4mほどの管を重機と人力で運び入れ、管と管をつなぎ合わせていきます。重機操作の作業員さんと人力の作業員さんが息ピッタリに作業を進めていました！



12/11(木)

すいこうもん

# 「水閘門操作員講習会」開催！～出水期に向けて万全の体制を整えました～

大石田出張所管内の水閘門操作員講習会が大石田町役場で行われました。

講習会は毎年1回開催し、樋管操作の留意点や点検整備についての再確認、最近の豪雨災害について説明を行いました。

大石田出張所管内には26箇所の排水樋管があり、50名の地元の方が操作業務にあたっています。



排水樋管操作の様子



講習会の様子

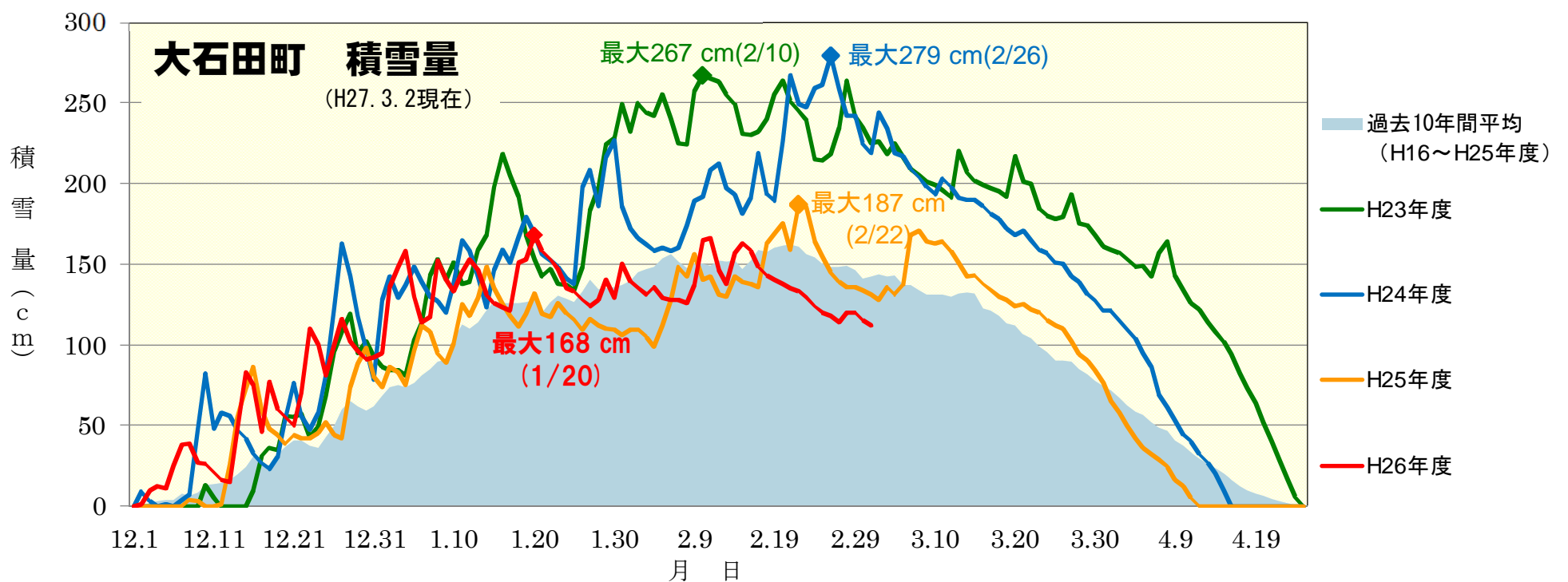


講習会の様子



## 今年の積雪量は…？

雪解けによる河川の増水にご注意ください。



月別の最大積雪量を過去10年間平均と比べると、12月は51cm、1月は31cm、2月は4cm上回りました。今年例年より早い時期に降雪が本格化し12月1月の積雪量は平均を大きく上回りました。2月は積雪量が減り始め、全体的にみて平均より少ない量となりました。

## 今年度の大石田出張所管内の油流出事故ゼロ！ (2月末現在)

山形県内では油流出事故が多発しています。まだまだ寒い日が続く、暖房器具を使う機会が多いと思います。灯油など油の取り扱いには引き続きご注意ください。

2月12日

高島町で **重油 5000ℓ流出！**

高島町内にある工場から重油が流出。屋外タンクの配管が腐食し、落雪の重みで破損。そこから重油が流出したとみられます。砂川を経て最上川まで流出。オイルフェンスを設置し対応を行いました。

油流出は私たちの暮らしや生態系に悪影響を及ぼします

油は身近にある道路脇の側溝や水路を通じて川に流れ込みます。ほんの少しの灯油が混じっただけで水道の水は臭くなってしまいます。農作物や魚類などに被害が及ぶこともあります。



▲油回収状況

